

「ワイピング」塗装品 メンテナンスマニュアル

ワイピングフローリングには2種類のトップコートがあります（オイル（Arbor ドライワックス）仕上げ・ウレタン仕上げ）。商品によってトップコートが異なりますので、必ずご使用のフローリングの塗装をご確認の上、メンテナンスを行ってください。

Arbor ドライワックスで仕上げたワイピング塗装品のお手入れ方法

1年に一度、多くても半年に一度を目安に以下の方法で再塗装を行ってください。

塗装コード	440（オイルホワイトウォッシュ）・441（オイルグレーウォッシュ）
日常のお手入れ	1. 表面の塵やほこりを掃除機などで除去 2. 乾いた雑巾やフロアワイパーで乾拭き（水拭きは避ける） ●汚れを落としたい場合は、Arbor 水性クリーナーワックスを水で10倍に希釈し、雑巾を浸し、固く絞って全体を拭き掃除
定期的なお手入れ	<サイクル> 一般：1年に一度を目安 重歩行：半年に一度を目安 <方法> 1. 表面の塵やほこりを掃除機などで除去 2. Arbor 水性クリーナーワックスを使用し拭き掃除 3. Arbor ドライワックスで再塗装 4. 乾いた布で塗料を拭き取り、自然乾燥
注意事項	●水拭きは毛羽立ちや白濁の原因となるため、できるだけ避けてください。 ●スチームモップ（水蒸気式クリーナー）は、フローリングの膨張・反り・割れや白濁の原因となるため厳禁です。 ●化学雑巾はフローリングが変色する恐れがあるため使用しないでください。 ●メラミンスポンジなどは、表面を傷めてしまったり、ツヤが出すぎてしまったりするため使用しないでください。 ●市販のクリーナーやワックスは、変色など不具合の原因となる可能性があるため推奨しません。 ●他塗装への変更は原則としてできません。

Arbor ドライワックス 再塗装の手順

STEP1 表面のクリーニング

1. 塵やほこりを掃除機などで除去します。
2. 全体を拭き掃除したい場合は、Arbor 水性クリーナーワックスを10倍に希釈したもので拭き掃除を行ってください。

準備するもの

- Arbor ドライワックス
- ウェス（Tシャツやシーツのはぎれ）
- 塗料を入れるトレイ
- マスキングテープ

STEP2 塗装

1. 巾木などをマスキングテープで保護することで、塗料の付着を防ぐことができます。（この作業は必須ではありません。テープを貼ったまま放置しておく、テープの粘着が材に残る可能性があるため、塗装後は早めに剥がしてください。）
2. 塗料を少量ずつとり、薄く擦り込むように塗ってください。塗る際は、フローリングの長手方向に向かって動かしてください。

<注意事項>

- * 乾燥時間は樹種・塗布量・季節・住環境によって異なります。
- * Arbor ドライワックスの完全乾燥時間の目安は約12時間です。完全乾燥時間経過まではラグなどは敷かず、風通しを良くしてください。
- * 木材の呼吸により、数十分後に表面から塗料が吹き戻す場合があります。べたつきや汚れ付着の原因となりますので、再度よく乾拭きを行ってください。
- * 使用したウェスはまれに自然発火する恐れがあるため、水に濡らして処分してください。
- * 再塗装中やその後は、塗料のにおいが残るため、換気を行ってください。

STEP3 拭き取り・乾燥

1. 乾いたきれいなウェスで表面の余分な塗料を拭き取ります。
2. 約12時間はラグなどを敷いたり、物などを置いたりせずに、自然乾燥を行ってください。

こんなときどうする！？

■塗装後の床のべたつきがとれない

塗装後の乾拭きが不十分か、塗布量が多すぎることが原因の「吹き戻し」の可能性があります。再度べたつきがなくなるまで乾拭きを行ってください。

■黒ずみ・皮脂汚れをとりたい

Arbor 水性クリーナーワックスを汚れ具合に合わせて2～5倍の水またはぬるま湯(30℃以下)で希釈し使用します。きれいな雑巾を浸し、固く絞って拭き掃除を行った後、乾拭きを行ってください。広範囲の拭き掃除には、Arbor スプレーモップが便利です。特に落ちにくい汚れの場合は、約30分塗り置きし、乾拭きを行います。

汚れおとし = 2～5倍希釈
日常のお手入れ = 10倍希釈

※オークなどタンニンを含む木材は灰褐色に変色する可能性があります。目立たない場所で少量塗り試してからお使いください。

■何かをこぼしてしまった

できるだけ早く拭き取り、水気を取り除いてください。その後べたつきが気になる場合は Arbor 水性クリーナーワックスを使用し拭き掃除を行ってください。

■毛羽立ちが生じた

ストッキングに布を詰めたものやスチールワール、台所用スポンジの硬い面で表面を擦り、取り除いてください。擦った部分が白っぽくぼやけたように目立つ場合は仕上げと同一の塗料で再塗装してください。

塗料・メンテナンス用品購入方法

「木材ドットコム」の塗料・メンテナンス用品のページよりご注文をお願いいたします。

<https://www.mokuzai.com/product/finish/>



ウレタンで仕上げたワイピング塗装品のお手入れ方法

表面に塗膜が形成されているため、固く絞った雑巾で水拭きをするお手入れだけでも問題はありませんが、1年に一度を目安に床全体をワックスがけすることで、汚れを落とすと共に、摩耗による小さな傷や汚れから塗膜を保護することができます。

塗装コード	722(ウレタンシルキーホワイトウォッシュ)・723(ウレタンミルクウォッシュ)・724(ウレタングレーウォッシュ)
日常のお手入れ	1. 表面の塵やほこりを掃除機や化学雑巾などで除去 2. 固く絞った雑巾で水拭き ●汚れを落としたい場合は、Arbor 水性クリーナーワックスを水で10倍に希釈し、雑巾を浸し、固く絞って全体を拭き掃除
定期的なお手入れ	<サイクル> 一般：1年に一度を目安 重歩行：半年に一度を目安 <方法> 1. 表面クリーニング：表面の塵やほこりを掃除機などで除去 2. ワックスがけ：Arbor 水性クリーナーワックスを使用し拭き掃除
注意事項	●水を撒いてモップをかけたり、しっかり絞っていない雑巾での水拭き、スチームモップ（水蒸気式クリーナー）の使用は、フローリングの膨張・反り・割れの原因となるため厳禁です。 ●化学雑巾をフローリングの上に長時間放置すると、フローリングが変色する恐れがあります。 ●メラミンスポンジなどは、表面を傷めてしまったり、ツヤが出すぎてしまったりするため使用しないでください。 ●市販のクリーナーやワックス等をご利用になる際は、必ず使用上の注意をよく読み、目立たないところで試してからお使いください。 ●他塗装への変更はできません。

こんなときどうする!?

■黒ずみ・皮脂汚れをとりたい

Arbor 水性クリーナーワックスを汚れ具合に合わせて2～5倍に水またはぬるま湯(30℃以下)で希釈し使用します。きれいな雑巾を浸し、固く絞って拭き掃除を行った後、乾拭きを行ってください。広範囲の拭き掃除には、Arbor スプレーモップが便利です。特に落ちにくい汚れの場合は、約30分塗り置きし、乾拭きを行います。

汚れおとし = 2～5倍希釈
日常のお手入れ = 10倍希釈

■何かをこぼしてしまった

できるだけ早く拭き取り、水気を取り除いてください。その後べたつきが気になる場合は、固く絞った雑巾またはArbor 水性クリーナーワックスを使用し拭き掃除を行ってください。

■油汚れがべたつく

油分解効果のあるキッチン用中性洗剤をお湯で薄め、雑巾を軽く湿らせて拭き取ってください、その後、乾拭きをし、表面に残った洗剤や水気を取り除いてください。

塗料・メンテナンス用品購入方法

「木材ドットコム」の塗料・メンテナンス用品のページよりご注文をお願いいたします。

<https://www.mokuzai.com/product/finish/>



木を相る。時を結う。

MARUHON

株式会社マルホン
[浜松本社] 〒434-0013 静岡県浜松市浜北区永島1295番地
TEL.053-587-0711 FAX.053-587-2339
[東京支店] 〒163-1020 東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワー20F
TEL.03-3347-0711 FAX.03-3347-0811
[Webサイト] www.mokuzai.com
www.maruhon.com